

IGA オーケストラアンサンブル BUNTO

設立趣旨

1. 趣旨

【設立理念】

「IGA オーケストラアンサンブル BUNTO」は、以下の設立理念に則り、音楽・文化活動を通じて地域社会の文化的質向上に貢献することを目的として活動する。

- ① 伊賀市内の公共ホール等の指定管理者である公益財団法人伊賀市文化都市協会(以下、協会)が主催または企画する文化まちづくり事業の開催趣旨や事業の目的に賛同し、クラシック音楽等への普及活動を行う。
- ② 音楽の好きな市民の楽しみの場、交流の場、活躍の場を創出する。
- ③ 音楽を通じて、伊賀市の子どもたちを中心に心の豊かさを育む機会を提供する。
- ④ 伊賀市文化会館を拠点として地域との連携・市民との交流を図り、相互の発展に資する活動を展開する。

【活動方針】

- 様々な音楽ジャンルの曲目構成をもつファミリークラシックコンサートや音楽作品を広く市民等に紹介する演奏会などを開催する。
- 市内外の音楽活動を行う各種団体、地域コミュニティ等との連携を図るものとする。
- 音楽と真摯に向き合い、楽団員同士、明るく、楽しく取り組むものとする。

2. 経過

協会では2015年(平成27年)から「10年後に地域のクラシック人口1%」を目指すプロジェクト「クラシックのいろは」を立ち上げ、来場者だけではなく、地域の演奏家達の貴重な経験の場を提供し、長期的なクラシック人口の拡充に取り組んでいる。

2015年(平成27年)12月23日、「ふるさと会館いが」で開催した、協会主催の「子どもから楽しめるコンサート 三重大学吹奏楽団 クリスマスファンタジー」に、三重大学在学中の地元伊賀市出身者の山本健太氏を指揮者に大盛況となる。

協会では独自のオーケストラを設立できないかと考えていたこともあり、設立の話を山本氏に持ち掛けた。地域オーケストラ設立には課題があるが、演奏者の人材については山本氏にお願いし、練習会場や運営費については協会が協力することとし、独自のオーケストラの結成を検討することとなった。

2019年(令和元年)9月に「IGA オーケストラアンサンブル BUNTO」が設立。

2020年(令和2年)3月に協会(愛称:ぶんと)が主催する文化まちづくり事業のぶんとチャイルドクラシックプログラム「0歳からのファミリークラシックコンサート」で初演として出演予定。

2020年(令和2年)11月開催予定の「新鋭オーケストラと合唱団で創るコンサート 響楽—IGANOKU NI—」では、一般公募合唱団との交流型事業として出演予定。

令和元年9月1日

公益財団法人伊賀市文化都市協会
理事長 中村 忠明